

ひとくち西会津

-Pick Nishi-Aizu-

Satomi Nagata
Kittwannakul Achita

会津大学
チューラーロンコーン大学(タイ)

Mitsuru Haga
Takahiro Honda
Takahiro Yaginuma

日本大学工学部
日本大学工学部
日本大学工学部

成果物について

テーマ

「地域を巡る新体験」

1.背景



Googlemap

福島県 西会津町は会津若松市(福島県)と新潟県をつなぐ国道49号線沿いに位置する。また、近くの高速道路が通っており、そのIC(インターチェンジ)は、PA(パーキングエリア)が併設されている構造になっている。会津-新潟または新潟-会津へ車で通る人が多く見られる。

2.課題



西会津役場

- 道の駅の利用は多いが、観光地には来ない
- 地域で行われているイベントや観光地の魅力がよく知られていない

西会津(道の駅、PA)の利用者

- 西会津で使う時間が少ない
- 地理的に観光地のイメージが想像しづらい(道の駅の周りからは観光地が見えない)

3.解決策

ターゲット 西会津を通して移動する人(ドライバー)

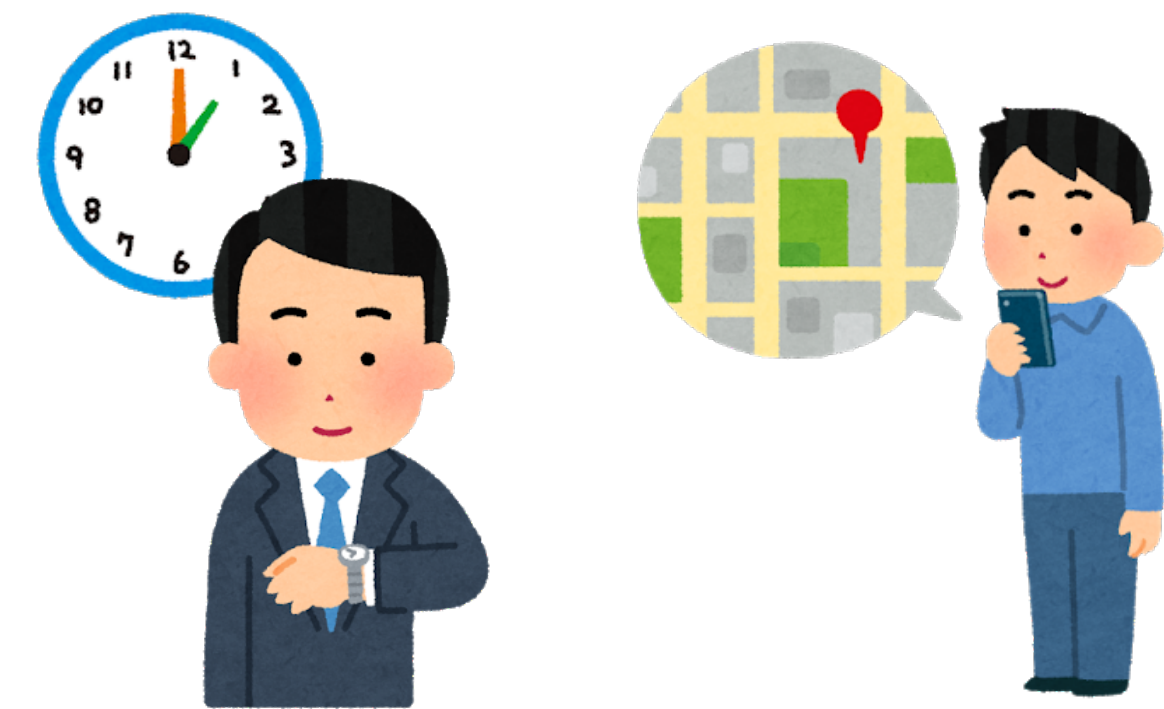
アプリ名 「ひとくち西会津 -Pick NishiAizu-

時間に制約があるに向けに観光ができるWebアプリケーション

ユーザに与える価値

「時間を有効利用できる」

- ① 隙間時間を利用する際の参考に
- ② 調べるよりも確実に



価値実現のための機能

1. 所用時間の設定
2. 所用時間に合わせたお店の提案
3. 混み具合を伝えるライブ配信(図a)
4. 待ち時間を利用した西会津の観光広告

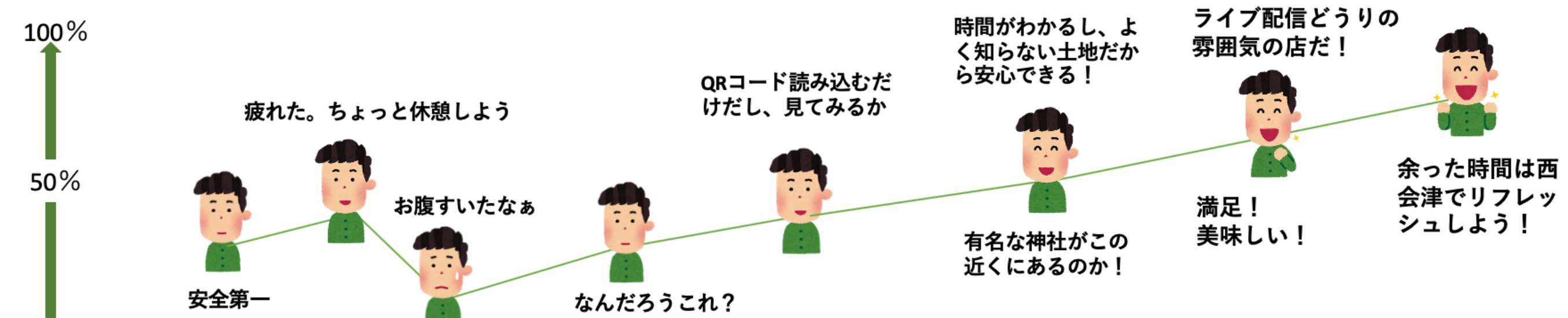


図a) 店の様子がライブで観れる

◆カスタマージャーニーマップ(ユーザーストーリー)

ステージ	興味を持つきっかけ	認知・関心	導入	リサーチ	来店	食べ終わり
ユーザ接点		西会津ICトイレの前で「ひとくち西会津」ポスター	QRコード読み込み	webアプリで時間に合わせたお店を一つ紹介	Webアプリに埋め込んであるGoogleMapで経路案内	
ユーザ行動	高速西会津ICでトイレ休憩 お昼頃なのでお腹もすいてきた	ポスター(看板)を見る。	30分時間が取れるから、30分のQRコードを読み込もう。	何分で食べ終わるのかわかる。 ライブ配信で店の様子を知る。 オススメの観光地を見る	料理を注文	観光地に寄る

思考・感情

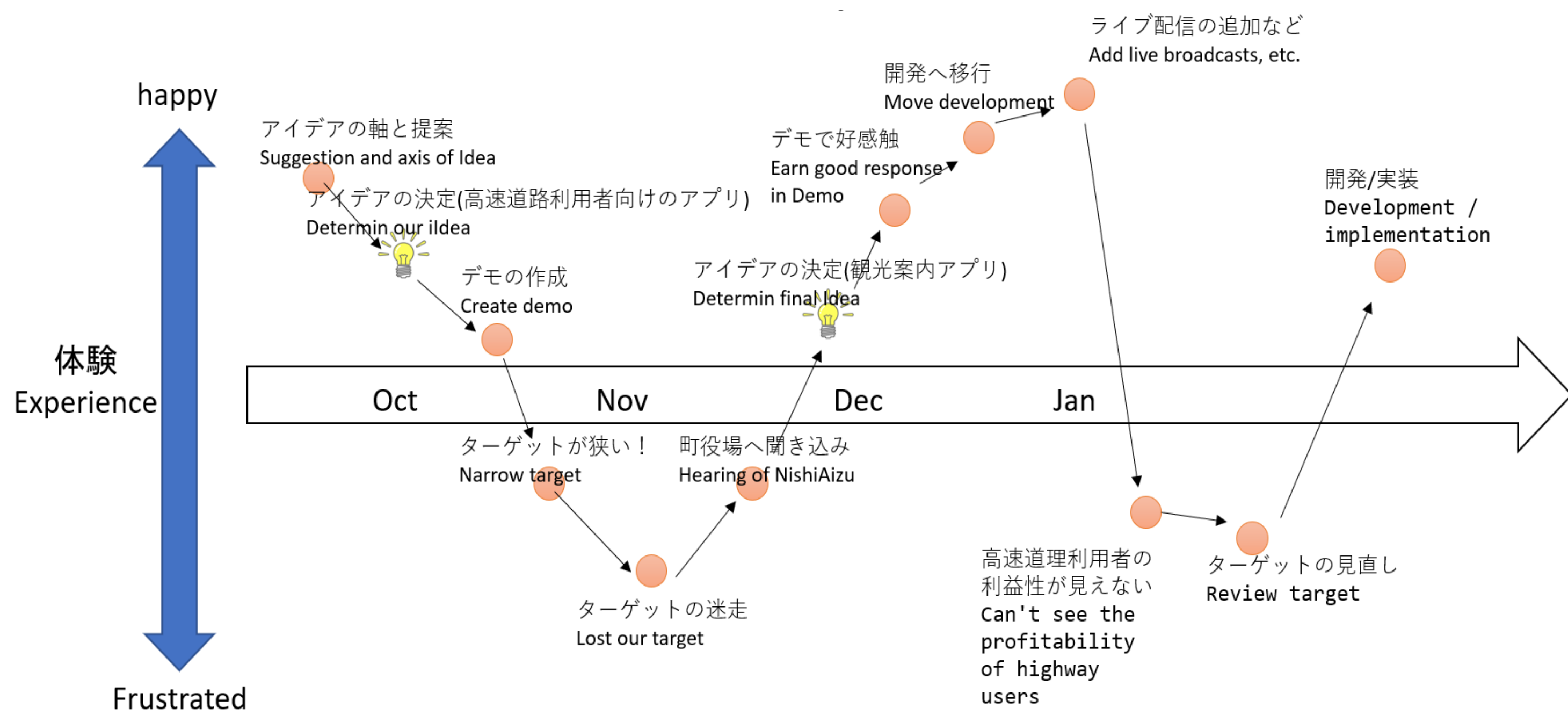


今後の可能性

- 西会津ICから降りたアプリ利用者に対して無料で高速に戻れるようにするといった自治体との協力
- 各店に「ひとくち西会津」のQRコードが貼ってある持ち帰り自由のカードを設置
- ユーザからのオススメスポットの提案

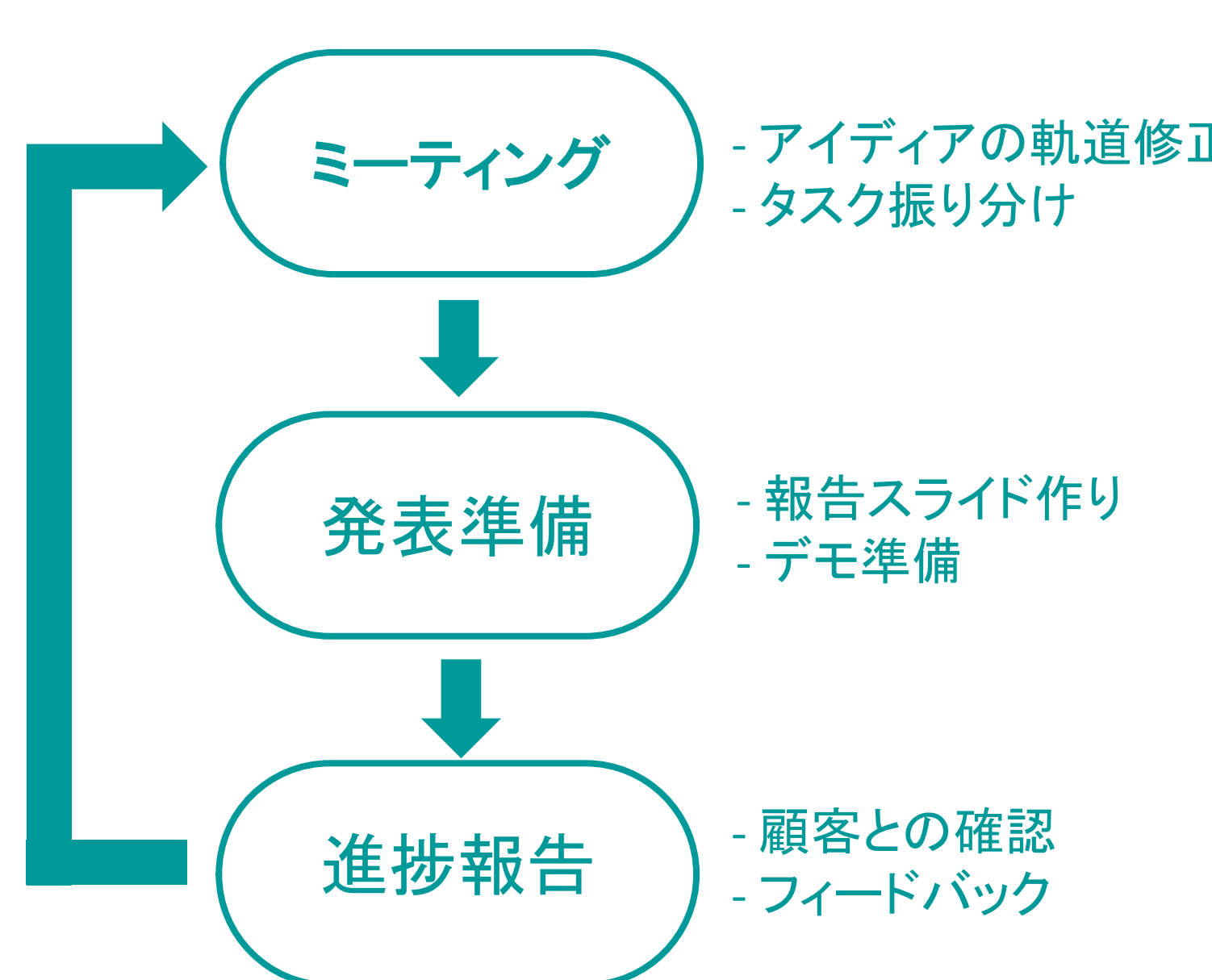
開発のプロセス

プロジェクト全体の発想の過程



プロジェクトの進め方について

1週間の流れ



工夫した点

- 各メンバーの認識の確認
- 英語でのリモートミーティング
- オーディオのみでの参加
- 共有ドキュメントでの共同作業
- 次の会議日時と目標設定
- メンバー全員での発表報告等々

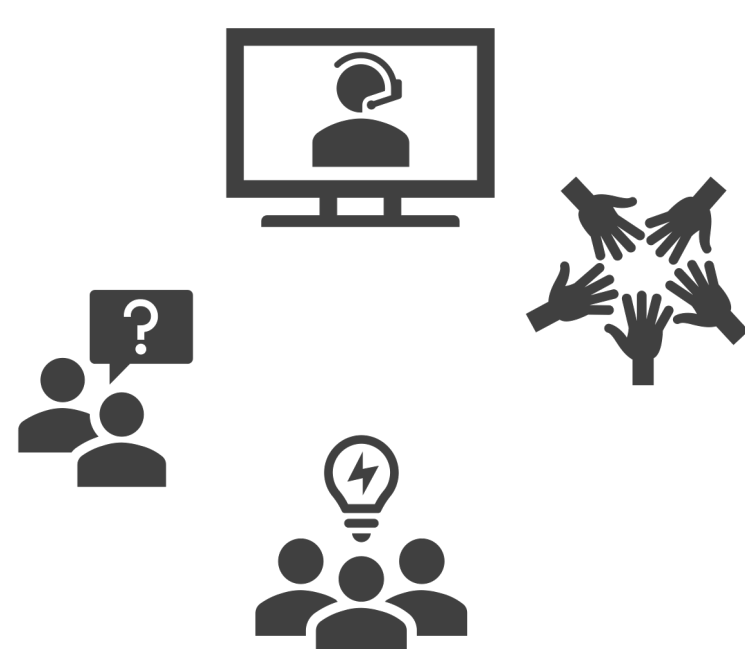


技術について



コミュニケーション・異文化理解面における学び

- リモートでのミーティング
- チームの団結力
- 各人の価値観の違い
- 同じ目標に向かっていくか



プロジェクトマネジメント面における学び

- 新体験を創造するための実現性と創造性のバランス
- ターゲットに対してのアプローチ方法
- 各メンバーのタスク配分
- 顧客の要望に応えられるか

